

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-02-02-01
事務事業名	放課後子どもプラン事業		
	根拠法令・要綱等	放課後子どもプラン実施要綱	
事業開始年度			
総合計画	大項目 基本目標	地域文化と人が輝くまちづくり	問合せ先
	中項目 基本施策	生きがいのあるまちづくり	担当課(室)
	小項目 施策	青少年教育	職・氏名
		生涯学習課	電話
			64-1841

事業の実施	
対象 (誰・何に対して)	市内全ての児童及び放課後留守家庭の概ね10歳未満児童
目的 (何のために)	全ての児童を対象とした安心・安全な子どもの活動拠点(居場所)の確保と留守家庭の概ね10歳未満の児童を対象にした遊びや生活の場の確保
行政活動 (どのような方法で)	厚生労働省実施の「放課後児童健全育成事業(児童クラブ)」と文部科学省実施の「放課後子ども教室推進事業」の連携・融合した放課後子どもプラン事業の活用
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	平成19年度より上記「両事業」を活用した事業を検討中

事業の実績						
活動実績	実施項目		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	放課後子ども教室推進事業					福祉部局との連携を見ずえた事業導入の検討
	空き教室調査		校			13小学校を対象に調査
	放課後児童クラブ聞き取り調査		箇所			児童クラブを対象に聞き取り調査
	他市町実施教室視察		箇所			矢掛町で実施の子ども教室を視察
	直接事業費		千円			0
	人件費					250
	事業費計			0	0	250
	国県支出金		千円			
	受益者負担					
市一般財源			0	0	250	
必要人員		人			0.03	
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	結果指標量		説明			
	対前年比		%			
	活動コスト		円			
単位当たりコスト		円				
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	結果指標量		説明			
	対前年比		%			
	活動コスト		円			
単位当たりコスト		円				

事業の成果			
成果指標名	現時点では導入検討段階のため設定できない	式又は説明	
成果指標量	17年度	18年度	19年度
対前年比			
到達目標値		到達目標年度	

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	C	
目的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	福祉部局との連携・融合を目指した事業とするため、現在近隣市町の動向を見ながら方向性を検討している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である			
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている			
対象	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	福祉部局との連携・融合を目指した事業とするため、現在近隣市町の動向を見ながら方向性を検討している。		
	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある			
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない			
行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	福祉部局との連携・融合を目指した事業とするため、現在近隣市町の動向を見ながら方向性を検討している。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である			
	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である			
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	福祉部局との連携・融合を目指した事業とするため、現在近隣市町の動向を見ながら方向性を検討している。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である			
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい			
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	効率性評価<A~E>	C	
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難			課題認識
	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある			
効率性の評価	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	福祉部局との連携・融合を目指した事業とするため、現在近隣市町の動向を見ながら方向性を検討している。		
	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている			
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある			
職場	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	福祉部局との連携・融合を目指した事業とするため、現在近隣市町の動向を見ながら方向性を検討している。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている			
	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の見解・要望が反映されやすい			
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	有効性評価<A~E>	C	
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している			課題認識
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上の見込みである			
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	福祉部局との連携・融合を目指した事業とするため、現在近隣市町の動向を見ながら方向性を検討している。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している			
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している			
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	福祉部局との連携・融合を目指した事業とするため、現在近隣市町の動向を見ながら方向性を検討している。		
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている			
	<input type="checkbox"/> 事業の実施等を通じて市民参加を得る手段をとっている			

平成20年度の状況		説明	児童クラブの調査結果を踏まえ、現況としてはニーズがあまりない事業ではあるが、国・県及び近隣市町村の動向を見ながら今後の方向性を検討する
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量	結果指標量	
成果指標量		成果指標量	

総合評価		評価区分 <A~E>	C
国・県及び近隣市町の動向を見ながら今後の方向性を検討する			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
	<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

